

研究評価委員会
「有機ケイ素機能性化学品製造プロセス技術開発」(中間評価)分科会
議事要旨

日 時：平成28年10月28日(金) 12:30~18:00

場 所：WTC コンファレンスセンター Room B

出席者(敬称略、順不同)

<分科会委員>

| | | |
|--------|-------|--------------------------------|
| 分科会長 | 上田 渉 | 神奈川大学 工学部 物質生命化学科 教授 |
| 分科会長代理 | 染宮 昭義 | 元 神鋼リサーチ株式会社 産業戦略情報本部 技術アドバイザー |
| 委員 | 岩原 孝尚 | 株式会社カネカ 先端材料開発研究所 高度専門研究者 |
| 委員 | 河内 敦 | 法政大学 生命科学部 環境応用化学科 教授 |
| 委員 | 飛田 博実 | 東北大学 大学院理学研究科 化学専攻 教授 |
| 委員 | 中村 正治 | 京都大学 化学研究所 教授 |

<推進部署>

| | |
|------------|----------------|
| 坂内 俊洋 | NEDO 環境部 部長 |
| 石井 紳一 | NEDO 環境部 統括主幹 |
| 吉澤 由香 | NEDO 環境部 主任研究員 |
| 佐藤 秀治 (PM) | NEDO 環境部 主査 |
| 山栗 綾香 | NEDO 環境部 主任 |

<実施者>

| | |
|------------|---|
| 佐藤 一彦 (PL) | 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター センター長 |
| 黒田 一幸 | 早稲田大学 理工学術院 教授 |
| 大洞 康嗣 | 関西大学 化学生命工学部 教授 |
| 海野 雅史 | 群馬大学 大学院工学研究科 教授 |
| 島田 茂 (SPL) | 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター ケイ素化学チーム チーム長 |
| 浅川 真澄 | 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 副研究センター長 |
| 深谷 訓久 | 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 触媒固定化設計チーム 主任研究員 |
| 中島 裕美子 | 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター ケイ素化学チーム 主任研究員 |
| 五十嵐 正安 | 産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター ヘテロ原子化学チーム 主任研究員 |

<評価事務局等>

| | |
|--------|---------------------|
| 加藤 知彦 | NEDO 技術戦略研究センター 研究員 |
| 徳岡 麻比古 | NEDO 評価部 部長 |
| 保坂 尚子 | NEDO 評価部 統括主幹 |
| 駒崎 聰寛 | NEDO 評価部 主査 |

議事次第

(公開セッション)

1. 開会、資料の確認
2. 分科会の設置について
3. 分科会の公開について
4. 評価の実施方法について
5. プロジェクトの概要説明
 - 5.1 「事業の位置付け・必要性」「研究開発マネジメント」
「研究開発成果」「成果の実用化に向けた取り組み及び見通し」
 - 5.2 質疑

(非公開セッション)

6. プロジェクトの詳細説明
 - 6.1 「研究開発成果」について
 - 6.1.1 プロジェクト全体の研究開発成果
 - 6.1.2 金属微粒子触媒を用いたケイ素-炭素結合形成技術
 - 6.1.3 規則構造ポリシロキサン合成技術
 - 6.2 「成果の実用化に向けた取り組み及び見通し」について
7. 全体を通しての質疑

(公開セッション)

8. まとめ・講評
9. 今後の予定、その他
10. 閉会

議事要旨

(公開セッション)

1. 開会、資料の確認
 - ・配布資料確認（事務局）
2. 分科会の設置について
 - ・研究評価委員会分科会の設置について、資料1に基づき事務局より説明。
 - ・出席者の紹介（評価事務局、推進部署）
3. 分科会の公開について
 - 評価事務局より資料2及び3に基づき説明し、議題6.「プロジェクトの詳細説明」を非公開とした。
4. 評価の実施方法について
 - 評価の手順を評価事務局より資料4-1～4-5に基づき説明した。
5. プロジェクトの概要説明
 - (1) 事業の位置付け・必要性、研究開発マネジメント
 - 推進部署より資料5-3に基づき説明が行われ、その内容に対し質疑応答が行われた。
 - (2) 研究開発成果、成果の実用化・事業化に向けた取り組み及び見通し

実施者より資料5-4に基づき説明が行われ、その内容に対し質疑応答が行われた。

(非公開セッション)

6. プロジェクトの詳細説明

6.1 「研究開発成果」について

6.1.1 プロジェクト全体の研究開発成果

6.1.2 金属微粒子触媒を用いたケイ素-炭素結合形成技術

6.1.3 規則構造ポリシロキサン合成技術

6.2 「成果の実用化に向けた取り組み及び見通し」について

上記の説明に対し質疑応答が行われた。

7. 全体を通しての質疑

(公開セッション)

8. まとめ・講評

9. 今後の予定、その他

10. 閉会

配布資料

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 資料 1 | 研究評価委員会分科会の設置について |
| 資料 2 | 研究評価委員会分科会の公開について |
| 資料 3 | 研究評価委員会分科会における秘密情報の守秘と非公開資料の取り扱いについて |
| 資料 4-1 | NEDOにおける研究評価について |
| 資料 4-2 | 評価項目・評価基準 |
| 資料 4-3 | 評点法の実施について |
| 資料 4-4 | 評価コメント及び評点票 |
| 資料 4-5 | 評価報告書の構成について |
| 資料 5-1 | 事業原簿（公開） |
| 資料 5-2 | 事業原簿（非公開） |
| 資料 5-3 | プロジェクトの概要説明資料 プロジェクトの概要（公開） |
| 資料 5-4 | プロジェクトの概要説明資料 研究開発成果について（公開） |
| 資料 6 | プロジェクトの詳細説明資料（非公開） |
| 資料 7 | 今後の予定 |
| 参考資料 1 | NEDO技術委員・技術委員会等規程 |
| 参考資料 2 | 技術評価実施規程 |

以上